

# 2017年3月期 第2四半期決算説明会

2016年11月8日  
株式会社エフテック  
東証1部:7212  
<http://www.ftech.co.jp>

**1. 決算概要**

**2. 業績予想**

**3. 企業情報**

**4. 経営戦略**

**5. トピックス**

**代表取締役社長  
福田 祐一**

**1. 決算概要**

2. 業績予想

3. 企業情報

4. 経営戦略

5. トピックス

# 連結決算概要(前年同期比)



(単位:百万円)

	2015年度2Q 累計実績		2016年度2Q 累計実績		増減	
売上高	93,983	100.0%	90,801	100.0%	▲3,181	▲3.4%
営業利益	2,115	2.3%	3,033	3.3%	917	43.4%
経常利益	2,102	2.2%	2,230	2.5%	128	6.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	420	0.4%	687	0.8%	267	63.6%
1株利益(円)	27.37	—	44.77	—	17.40	63.6%

## 為替

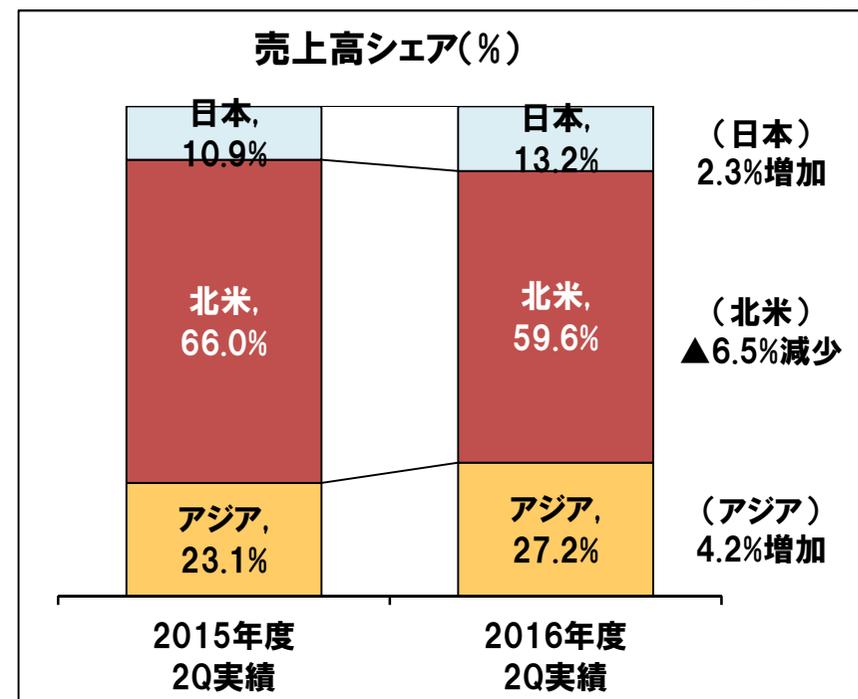
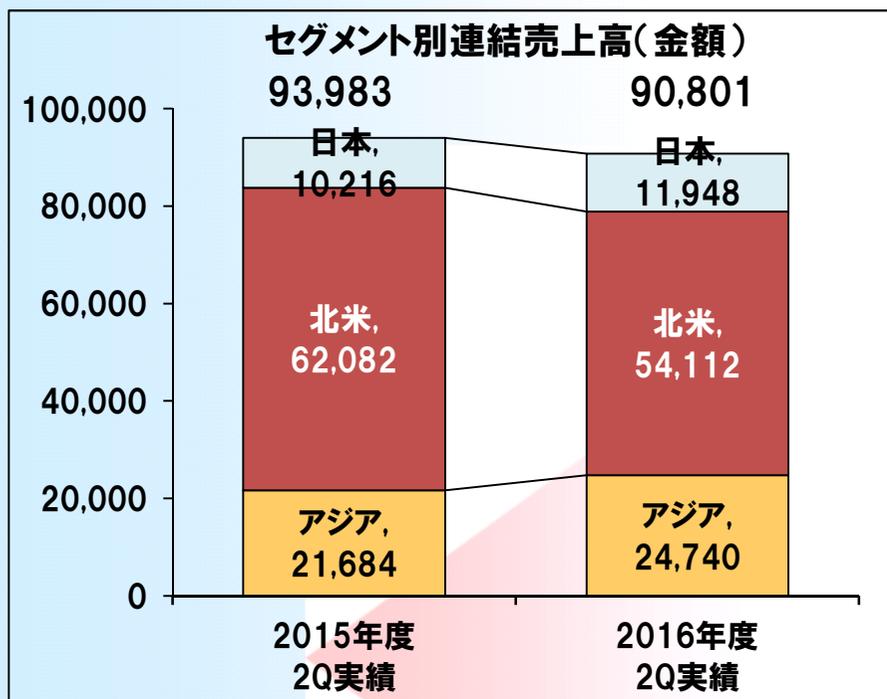
	2015年度	2016年度	増減額
1US\$	121.72円	105.36円	▲16.36円
1CAN\$	95.62円	81.11円	▲14.51円
1人民元	19.36円	17.03円	▲ 2.33円

減収増益(減収は為替換算影響、増益は日本とアジアでの売上増加影響)

# 連結売上高(前年同期比)



(単位:百万円)



## 連結売上高増減

	'15年度2Q	'16年度2Q	増減	増減率	為替影響	実質増減	増減率
日本	10,216	11,948	1,732	17.0%	—	1,732	17.0%
北米	62,082	54,112	▲7,970	▲12.8%	▲8,645	674	1.1%
アジア	21,684	24,740	3,056	14.1%	▲3,607	6,663	30.7%
<b>連結</b>	<b>93,983</b>	<b>90,801</b>	<b>▲3,181</b>	<b>▲3.4%</b>	<b>▲12,252</b>	<b>9,070</b>	<b>9.7%</b>

全セグメントで実質増収(日本とアジアのセグメントのシェアが増大)

# セグメント別営業利益(前年同期比)



(単位:百万円)

	金額			
	2015年 (2Q) 実績	2016年 (2Q) 実績	増減	増減率
日本	▲575	282	857	—
北米	2,100	1,304	▲796	▲37.9%
アジア	373	1,518	1,145	306.2%
合計	1,899	3,105	1,205	63.5%
調整	216	▲71	▲288	▲133.0%
連結	2,115	3,033	917	43.4%

シェア		
2015年 (2Q) 実績	2016年 (2Q) 実績	増減
▲27.2%	9.3%	36.5%
99.3%	43.0%	▲56.3%
17.7%	50.1%	32.4%
89.8%	102.4%	12.6%
10.2%	▲2.4%	▲12.6%
100.0%	100.0%	0.0%

1. 決算概要

**2. 業績予想**

3. 企業情報

4. 経営戦略

5. トピックス

# 連結業績予想(2016年度予想)



(単位:百万円)

	2016年度通期 (8/4発表)		2016年度通期 (11/7発表)		増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	192,000	100.0%	183,000	100.0%	▲9,000	▲4.7%
営業利益	6,500	3.4%	6,500	3.6%	0	0.0%
経常利益	6,200	3.2%	5,450	3.0%	▲750	▲12.1%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,800	1.5%	2,350	1.3%	▲450	▲16.1%
1株利益(円)	182.34	—	153.03	—	▲29.30	▲16.1%

## 為替

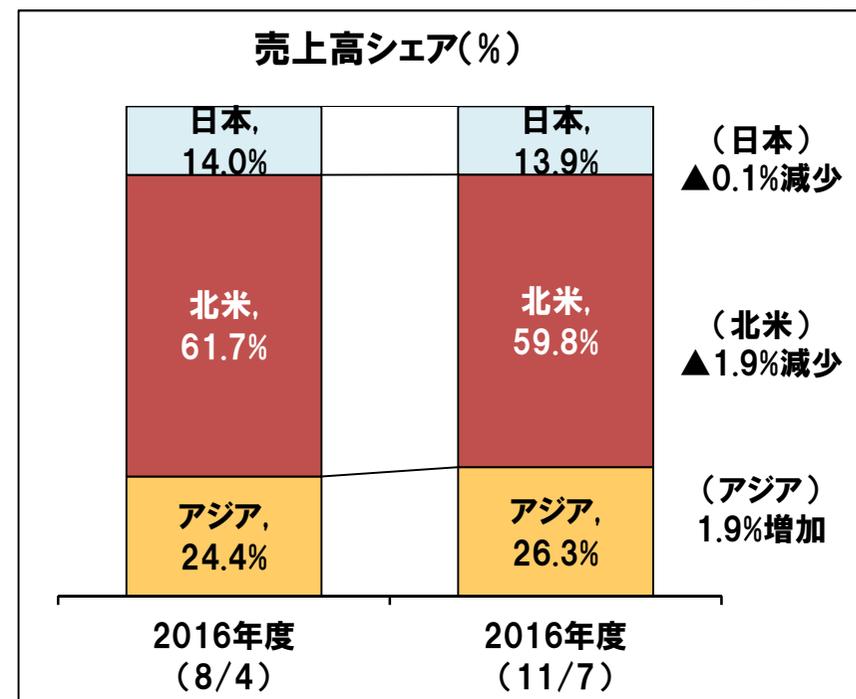
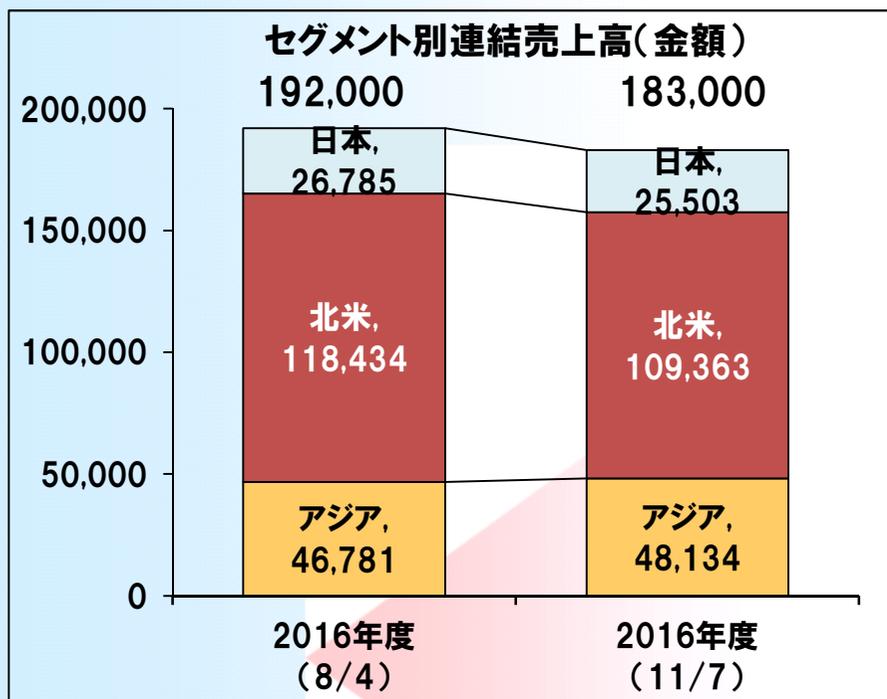
	2016年度(8/4)	2016年度(11/7)	増減額
1US\$	108.00円	100.18円	▲ 7.82円
1CAN\$	85.00円	77.11円	▲ 7.89円
1人民元	16.60円	15.92円	▲ 0.68円

為替影響大(売上・営業利益は実質増収増益、経常利益以下は為替差損で減益)

# 連結売上高(2016年度通期予想)



(単位:百万円)



## 連結売上高増減

	8/4発表	11/7発表	増減	増減率	為替影響	実質増減	増減率
日本	26,785	25,503	▲1,282	▲4.8%	—	▲1,282	▲4.8%
北米	118,434	109,363	▲9,071	▲7.7%	▲9,278	207	0.2%
アジア	46,781	48,134	1,353	2.9%	▲1,819	3,172	6.8%
<b>連結</b>	<b>192,000</b>	<b>183,000</b>	<b>▲9,000</b>	<b>▲4.7%</b>	<b>▲11,096</b>	<b>2,096</b>	<b>1.1%</b>

実質増収(アジアセグメントが増収、日本の減収はグループ売上減少が主要因)

# セグメント別営業利益( 2016年度通期予想 )

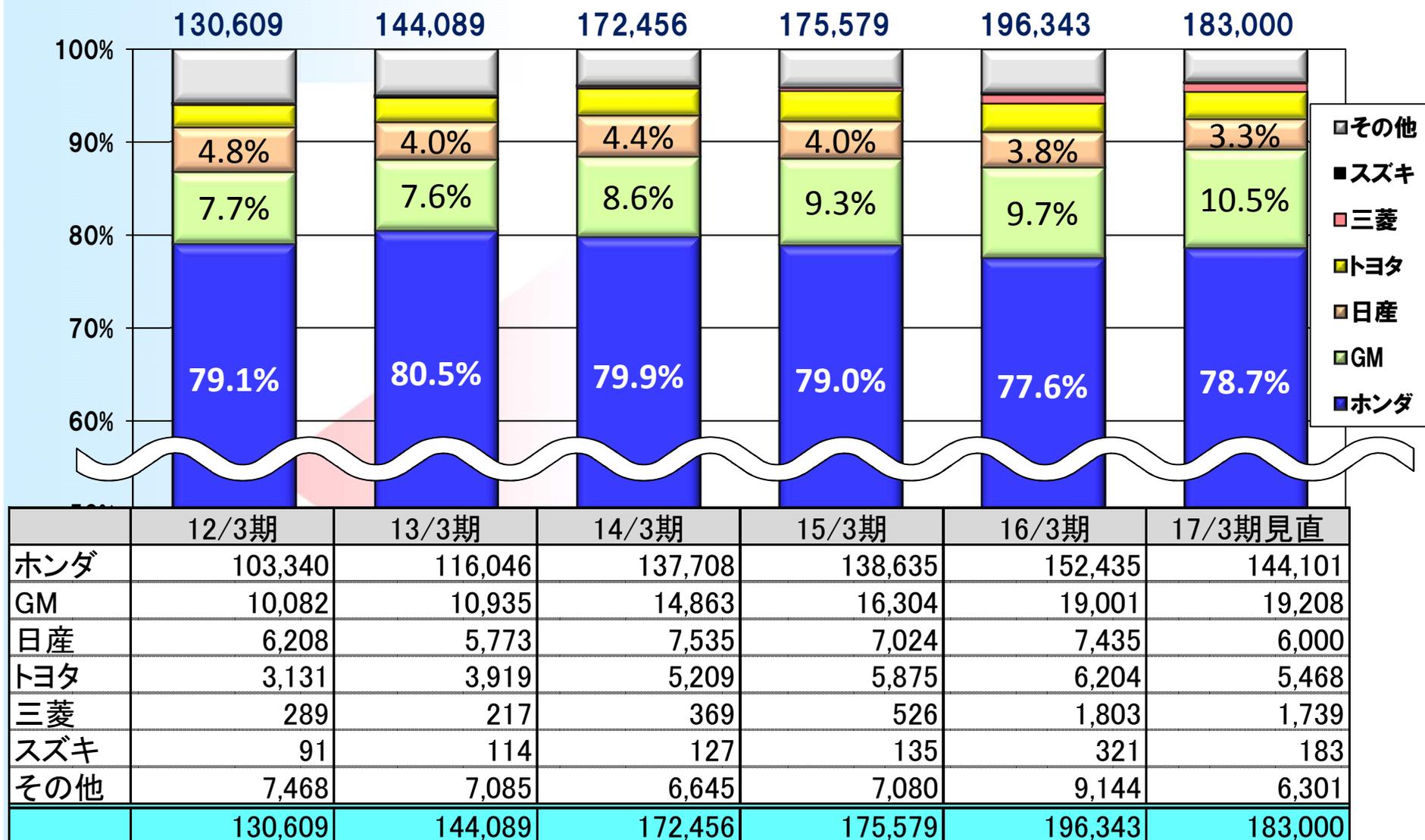


(単位:百万円)

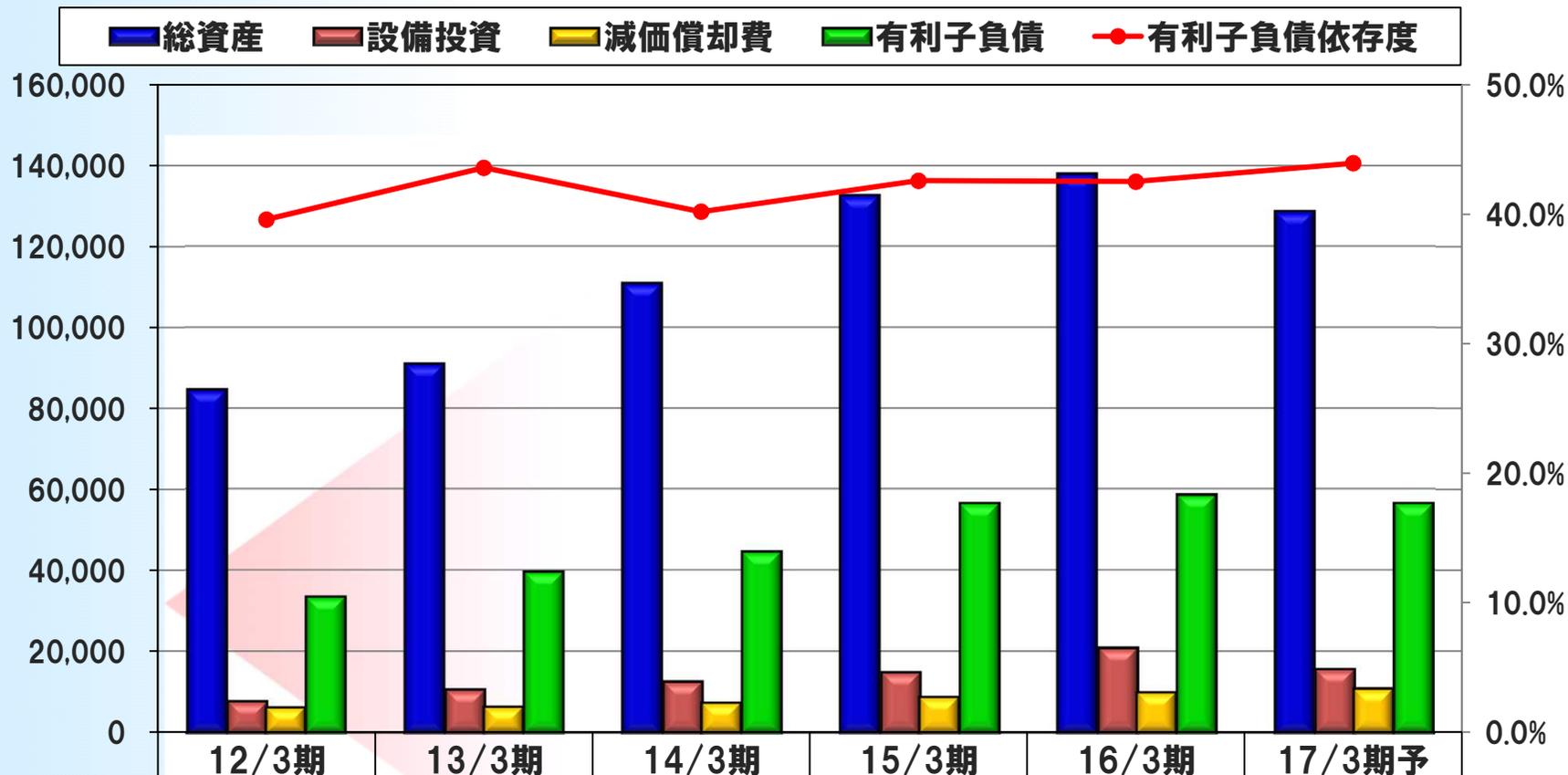
	金額			
	2016年 (通期) 8/4	2016年 (通期) 11/7	増減	増減率
日本	652	466	▲185	▲28.4%
北米	3,467	3,030	▲437	▲12.6%
アジア	2,430	3,220	789	32.5%
合計	6,550	6,717	167	2.6%
調整	▲50	▲217	▲167	—
連結	6,500	6,500	—	—

シェア		
2016年 (通期) 8/4	2016年 (通期) 11/7	増減
10.0%	7.2%	▲2.9%
53.4%	46.6%	▲6.7%
37.4%	49.5%	12.2%
100.8%	103.4%	2.6%
▲0.8%	▲3.4%	▲2.6%
100.0%	100.0%	—

# 得意先別売上高の推移



# 財務の状況



	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期予
総資産	84,796	91,200	111,062	132,697	137,980	128,782
設備投資	7,872	10,696	12,715	14,987	20,979	15,739
減価償却費	6,374	6,544	7,508	8,920	10,081	10,908
有利子負債	33,567	39,786	44,679	56,570	58,686	56,596
有利子負債依存度	39.6%	43.6%	40.2%	42.6%	42.5%	43.9%

1. 決算概要

2. 業績予想

**3. 企業情報**

4. 経営戦略

5. トピックス

# 会社概要

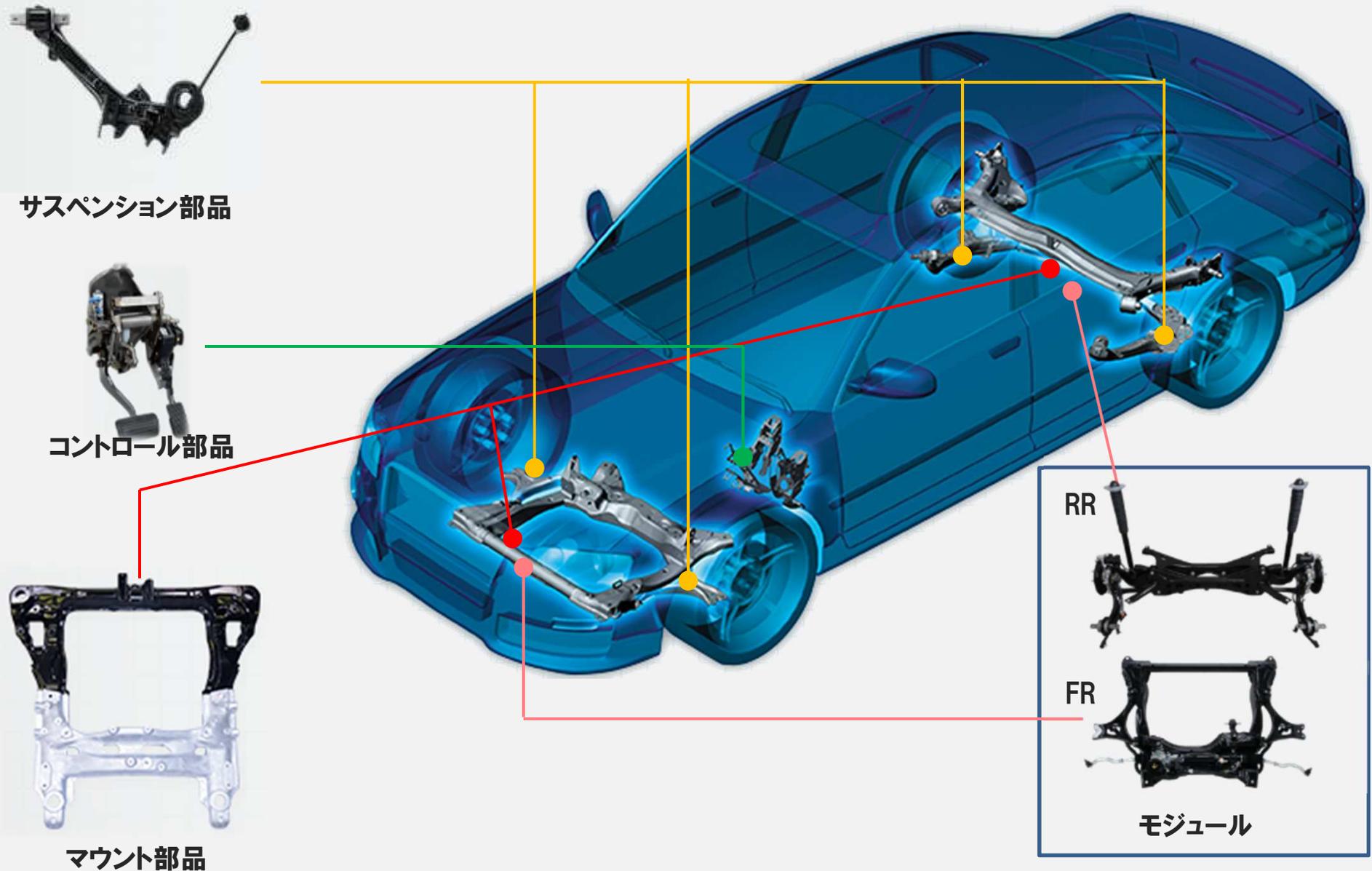


会社名	株式会社エフテック
資本金	47.9億円
発行済株式数	15,390,000株
設立	1947年7月1日
本社住所	埼玉県久喜市菖蒲町昭和沼19番地
従業員数	8,552人(994人) <small>( )内は国内単体</small>
拠点数	17拠点(北米8、中国4、アジア4、EU1)
主要取引先	本田技研工業、General Motors、日産、 トヨタ、三菱、スズキ、etc,



2016年9月末現在

# 主力部品(四輪)



## 社是

わたしたちは世界的視野に立ち、高い志と誠をもって価値を創造し、  
国家社会に貢献すると共に豊かな未来を築く事に全力を尽くす

## エフテック3つの基本精神

### 1 Challenging Spirit ~挑戦~

➡ 常に卓越を目指すことを奨励する

### 2 Respecting People ~尊敬~

➡ 人間の尊厳に立脚している

### 3 Making Profit ~利益~

➡ 利益を上げる事は最も重要な事である

## 4つの強み

### 研究・開発力

- 時代の要請に対応した新技術や新製品の開発を日々実現

### 生産技術力

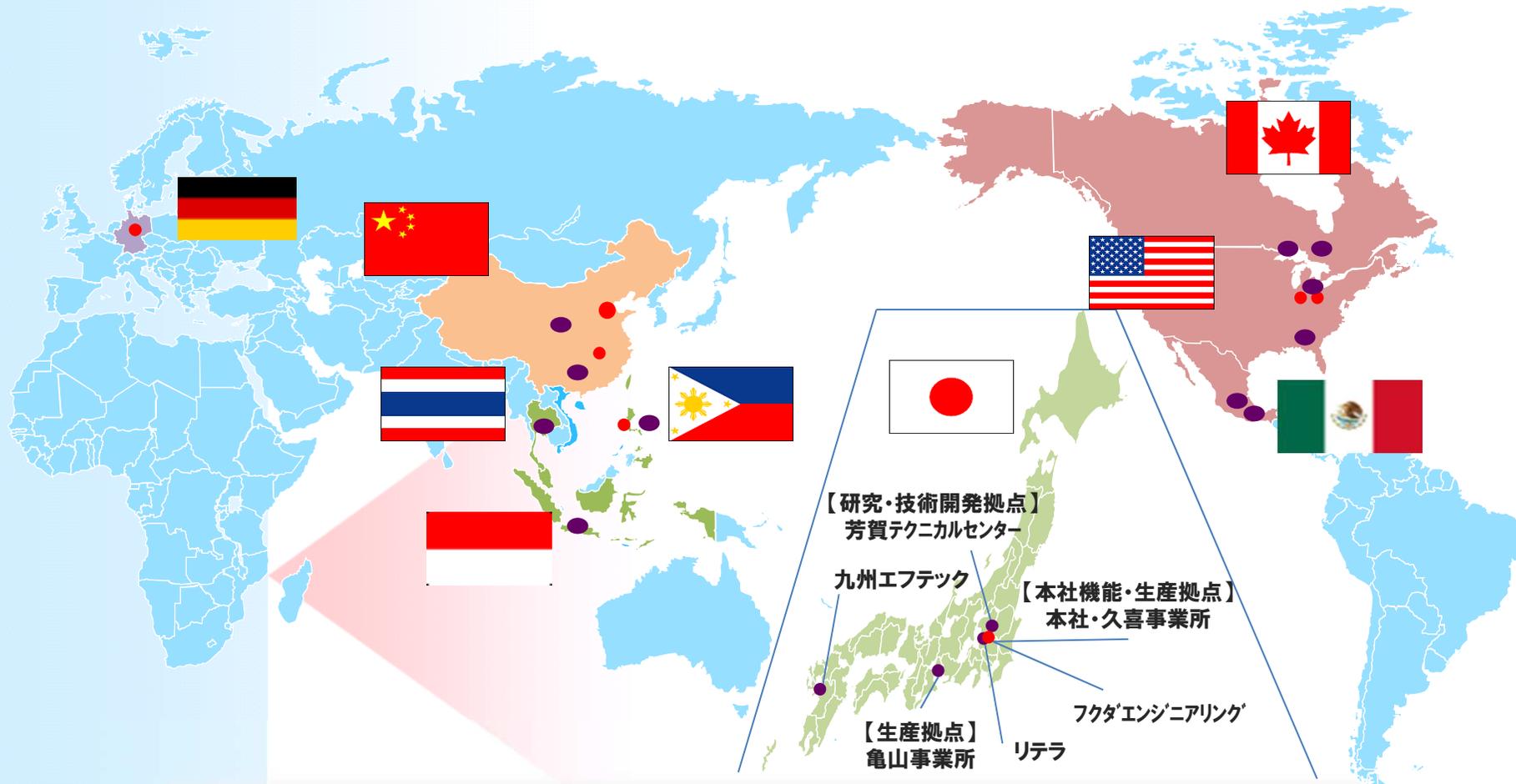
- 経済的で高効率の生産ラインを実現、品質の高いモノづくりを実践

### 国際競争力

- 世界のOEMへ部品供給を実現すべく、グローバルな事業展開を推進

### 人間力

- 一人ひとりのチャレンジ精神が新たな領域に踏み出す大きな力に
- 人間尊重の社員教育の実践



## 海外生産拠点

**北米 6工場**  
(カナダ・アメリカ・メキシコ)

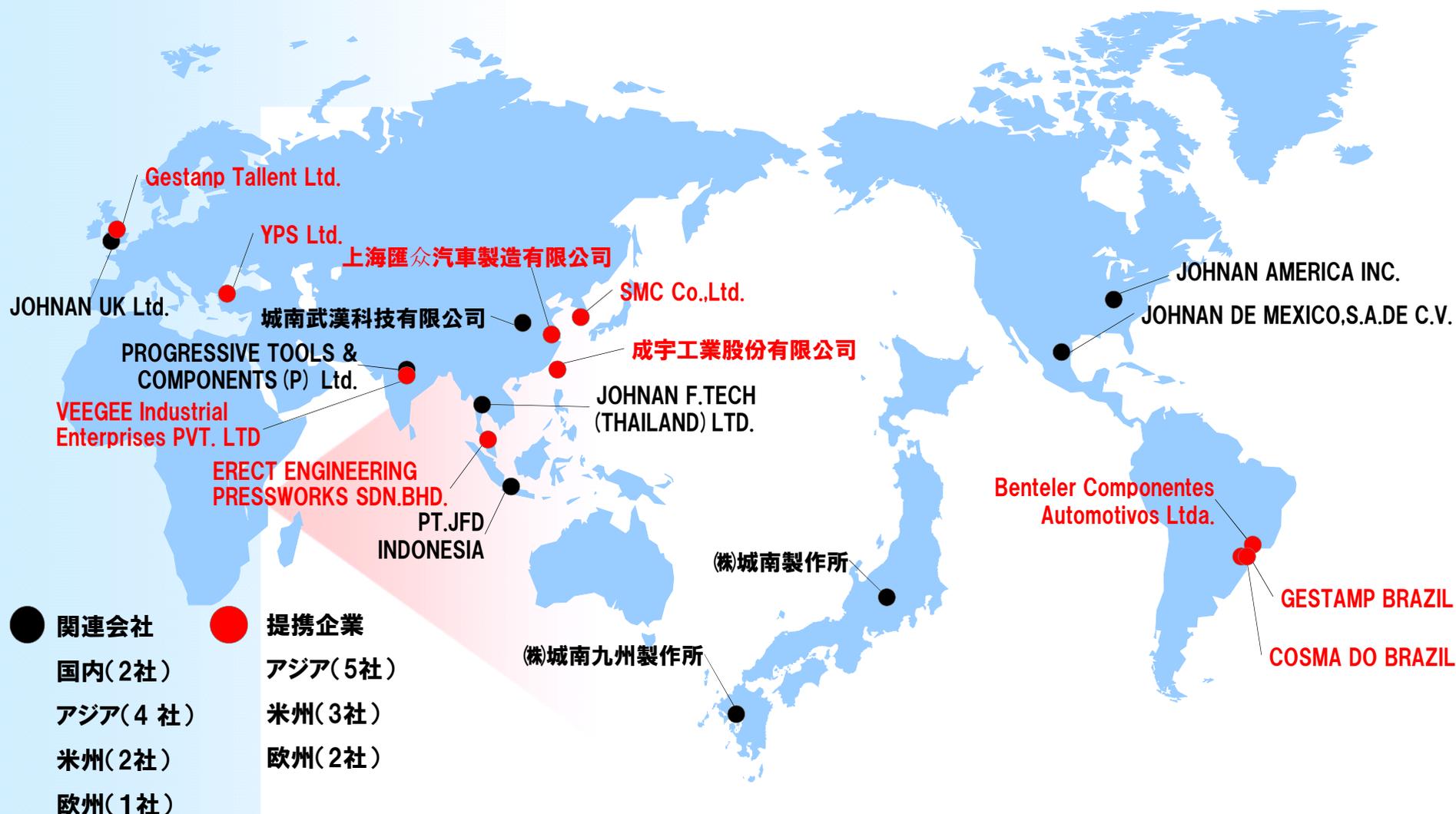
**中国 2工場**    **アジア 3工場**  
(中山・武漢)    (タイ・フィリピン・インドネシア)

## 海外研究・技術開発拠点

**北米 2拠点**    **欧州 1拠点**  
(オハイオ・ミシガン)    (ドイツ)

**中国 2拠点**    **アジア 1拠点**  
(広州・煙台)    (フィリピン)

# 関連会社、技術提携企業



7か国・1地域で提携関係を構築し、グローバル機種生産へ最適対応

# 当社の業容(シャーシ部品開発・生産)



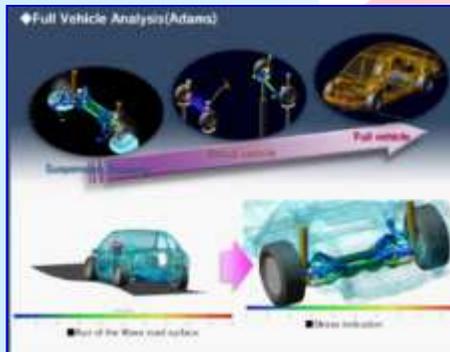
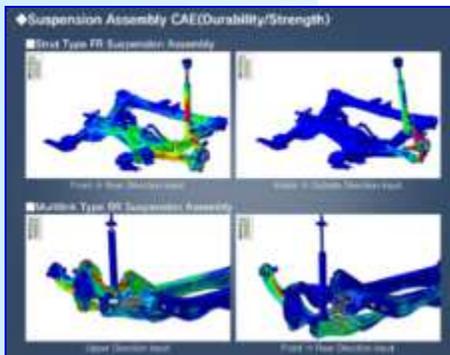
製品開発

塑性整形

接合

塗装

組立



製品の企画開発から量産までの全工程を、独自の一貫加工体制で圧倒的に競争力の高い製品をスピーディーに提供。

市場ニーズと各自動車メーカーの要求仕様



強度、剛性、耐久、衝突、軽量、操縦安定性、高品質

## 設計

### 最適化設計

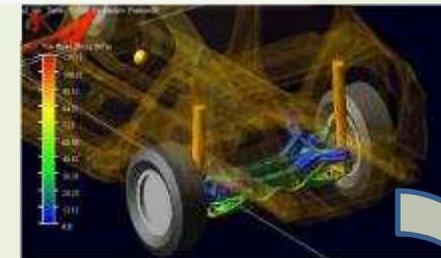
- ・最適仕様で軽量化提案
- ・圧倒的な競争力の実現



## 解析

### ADAMS(CAE解析)

- ・部品単位に指標値化
- ・最適なベストバランス構成部品開発



## 試験

### ロードシミュレーター

- ・サスペンションシステムを実車同等の条件で台上テストを行い、効果的に最適設計を行う



## 試作

### 三次元測定

- ・非接触三次元測定機や形状測定機等を用いて製品の精度確認



1. 決算概要

2. 業績予想

3. 企業情報

4. 経営戦略

5. トピックス

## 会社方針:「圧倒的な競争力をもつシャーシシステムメーカーになる」

### 基本事業戦略

#### 1. シャーシシステム体質への変革

- ・シャーシ単体開発から、シャーシ周辺部品も含め複合的に開発(シャーシシステム)する体制への転換

#### 2. グローバルオペレーションへの進化

- ・拠点のグローバル展開  
→24時間体制の実現
- ・開発基盤システムの導入  
→開発環境のボーダレス化

グローバル  
ニーズに  
最適に対応

#### 3. 環境対応技術強化

- ・軽量化技術進化
- ・新加工技術
- ・電子化

### 目標

#### 業績

売上高 2,000億円

営業利益 100億円  
(営業利益率5%以上)

有利子負債依存度:30%以下

#### 拡販

- ・欧米系メーカーへの販路拡大
- ・GM売上の拡大
- ・ホンダ以外の受注比率向上

#### 技術

- ・軽量化技術の進化
- ・新加工技術の進化
- ・新素材の加工技術の確立

#### 開発

- ・複合機能モジュール開発
- ・電子化部品の対応
- ・軽量化設計

# 12次中期進捗状況(2014年～2016年度状況)

## 目標

## 着地見込み

### 業績

売上高 2,000億円

営業利益 100億円  
(営業利益率5%以上)

有利子負債依存度:30%以下

売上高 1,830億円

営業利益 65億円  
(営業利益率 3.5%)

有利子負債依存度:43.9%

### 拡販

- ・欧米系メーカーへの販路拡大
- ・GM売上の拡大
- ・ホンダ以外の受注比率向上

- ・欧米系メーカーへの販路拡大中
- ・GM売上高**29.2%**UP(14年3月期比較)
- ・他販売比率**1.2%**UP(14年3月期比較)

### 技術

- ・軽量化技術の進化
- ・新加工技術の進化
- ・新素材の加工技術の確立

- ・超精密塑性加工技術(FUT-1)の進化
- ・異材接合技術(FSW)
- ・アルミ・樹脂 中空構造

### 開発

- ・複合機能モジュール開発
- ・電子化部品の対応
- ・軽量化設計

- ・多軸ロードシミュレーターの導入
- ・オブティマイゼーションの導入

# コア技術の成果

## 異材接合

スチールとアルミという異種金属を連続接合する軽量化と高剛性化を実現



## 精密塑性加工

超精密抜き加工技術と圧造成形技術を融合した超精密塑性加工技術です。究極の材料歩留まりと後工程レスによる大幅な原価低減を実現



## チューブ成形技術

【ハイドロフォーミング】

金型を閉じた状態で、パイプ材の内面に液体を充填し、圧力をかけて、空洞状の部品に形成します



【バルジ】

高速通電加熱したアルミパイプに高い軸と空気圧をかけ、加熱した金型で成形を行う加工



## 防食技術

【亜鉛溶接】

亜鉛材MIG溶接品質は、他社は追従できない。

【最新防食塗装技術】

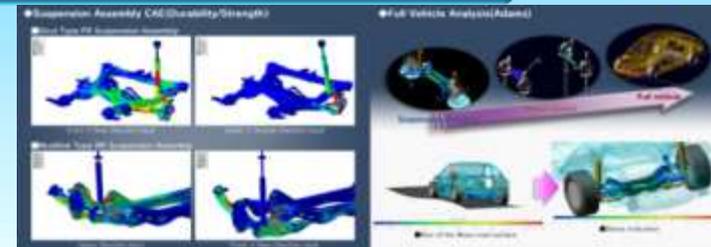
電着塗装品質による錆保証は高い技術

## 総合品質保証技術

FSWの検査方法でレーザー励起の赤外線検査装置(LTvis)を開発した高精度、短時間、全数検査可能な技術



## 最適設計解析技術



今後の伸ばすべきコア技術として12次中期に構築

# 上期生産開始新機種 (2016/4~2016/9)



地域	得意先	4月	5月	6月	7月	8月	9月	...
日本	HONDA						FREED	
北米	HONDA				CIVIC ブラジル	NSX		
	NISSAN	KICKS ブラジル/メキシコ					ROGUE	
中国	HONDA					CDX	AVANCIA	...
	GM	Cadillac SRX (TA:SHAC)				Cruze/Bolt etc.		
ア大	HONDA		BR-V インド	CIVIC マレーシア				
	NISSAN	X-TRAIL タイ						
欧州	HONDA				CIVIC イギリス		CIVIC トルコ	
	NISSAN							...

## 本田技研工業(株)からの新機種受注

### FREED (日本)



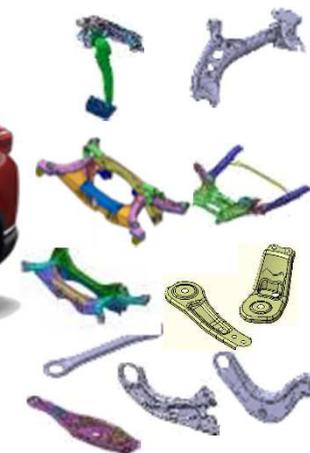
生産部品:RR AXLE BEAM,FR SUBFRAME,  
BRAKE PEDAL,PERFORMANCE ROD R/L

量産開始:2016年8月

生産台数:80,000台/年

年間売上:1,385百万円

### CR-V (北米)



生産部品: BRAKE PEDAL, FR SUBFRAME, RR SUBFRAME  
2WD/4WD, STAY FR RR SUBFRAME MTG,  
STAY RR RR SUBFRAME MTG R/L, FR LWR ARM R/L,  
LWR ARM B R/L (2WD), TRAILING ARM R/L,  
LWR ARM A, UPR ARM

量産開始:ELP:2016年 11月

(HCM:2016年 12月、HMIN: 2017年 2月)

生産台数:401,000台/年(北米TOTAL)

年間売上: \$98M (北米TOTAL)

**軽量化と強度・剛性を両立し、高い信頼性を有する。  
お客様のニーズに的確に応える事で継続した受注を実現**

# 新機種受注状況

## 本田技研工業(株)からの新機種受注

### CIVIC (グローバル)



生産部品:FR/RR SUBFRAME, LWR ARM A/B  
FR LWR ARM, BRAKE/CLUTCH PEDAL, etc.

量産開始:2015年10月(F&PA, F&PC)  
2016年03月(FTW, FMTL)  
05月(EEPW, 亀山)  
07月(GESTAMP/COSMA, 亀山)

生産台数:781,000台/年

年間売上:23,400百万円

### BR-V (インド) (VeeGee (T/A先) 量産)



生産部品:BRAKE/CLUTCH PEDAL, FR SUBFRAME,  
RR AXLE BEAM, FR LWR ARM,  
UNDER LOAD PATH

量産開始:2016年4月(VeeGee)  
生産台数:31,000台/年  
年間売上:365,000千円(VeeGee)  
年間収入:9,300千円(F.tech)

お客様のグローバルニーズに的確に応えるため、  
T/A先を含む最適供給体制を構築し受注を実現

1. 決算概要

2. 業績予想

3. 企業情報

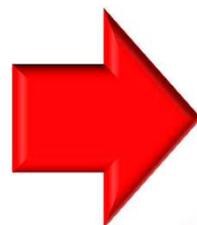
4. 経営戦略

5. トピックス

## 久喜事業所 ～New FREED 量産開始～

8月量産  
開始

2交替生産



9月増産  
対応

3交替生産

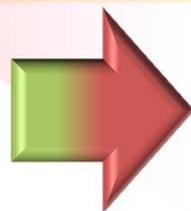
2交替生産から3交替生産へ



## 亀山事業所 ～欧州、米国向け製品の出荷～

亀山

CIVIC, CR-V



欧米

イギリス、トルコ、アメリカ

高品質・高効率な生産ノウハウを活かし  
国内から海外へ安定供給



## 第4のR&D 始動

偉福(広州)汽車技術開発有限公司(FRDCH)  
オープンハウス開催

2030年達成目標

中国において  
お客様満足度”NO.1”R&D企業になる



## FPMX 大型プレス機のラインオフ式典

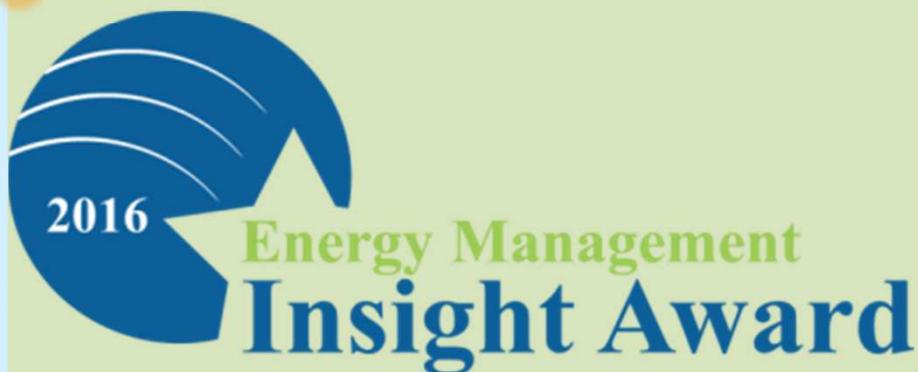
1000t PRG, 3000t TRFの大型プレス機

本 格 稼 働

GM事業のプレス量産準備完成



## Energy Management Insight Award



### 亀山事業所

世界19カ国32社の1社に選定  
クリーンエネルギー大臣会合(CEM)  
より受賞

## Environment Award 及びCSR Award

### FPMI(フィリピン)

HCPIサプライヤー  
**2位 / 18社**  
**2賞同時受賞**



## 日経IR・投資フェア2016

開催日時：2016年8月26日(金)  
8月27日(土)

開催場所：東京ビッグサイト

出展製品：16M CIVIC リア サスペンションモジュール  
軽量化ペダル



16M CIVIC  
リアサスペンションモジュール



個人投資家の方に対し当社の情宣活動を行い、  
認知度および理解度の向上を図りました

## 亀山工場見学会の実施

開催日時：2016年10月21日(金)

開催場所：亀山事業所

出席者数：13名



↑ 亀山事業所



世界のマザー工場として、  
高効率で高品質な製品を供給できるノウハウを世界に発信

ホームページが2015年7月に完全リニューアルいたしました  
ホームページを活用し適時適切な情報開示を行っています

<http://www.ftech.co.jp/>



- コーポレートガバナンス
- IRカレンダー
- IR資料館
- 電子公告
- 株式情報
- わたしたちの行動指針



<http://www.ftech.co.jp/company/>

# ご清聴ありがとうございました



本資料で記述している将来予測及び業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。  
そのため、様々な要因の変化により実際の業績と記述としている将来見通しは、大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。

IR情報のお問い合わせ、取材申し込みは  
株式会社エフテック 管理本部 総務ブロック/経理ブロック  
代表TEL:0480-85-5211 Mail:webmaster@ftech.co.jp